

川上ダム通信

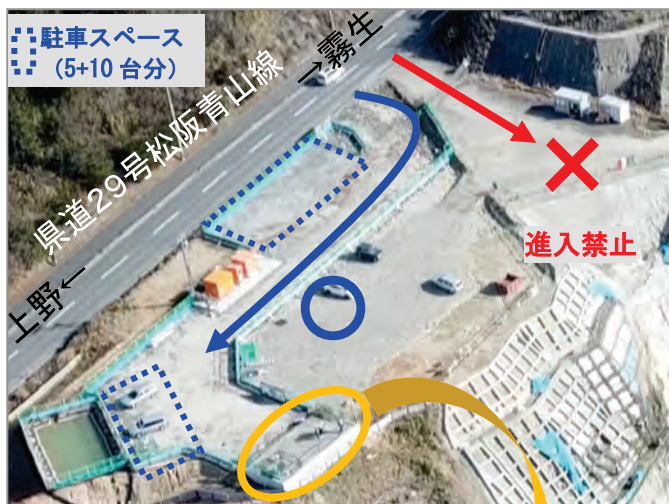
独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所
〒518-0294 三重県伊賀市阿保 251 番地 TEL : 0595-52-1661 (代)

川上ダム通信は川上ダムホームページでもご覧いただけます。
<http://www.water.go.jp/kansai/kawakami> 又は「川上ダム通信」で検索
(右の QR コードを読み取っていただくと川上ダムホームページへ移行します。)
ご意見・ご感想はこちらへ <mailto:somu1@lily.ocn.ne.jp>

2019
3
月号



Vol. 162
Since 2005



展望台全景



観眺台／みてちょーだい とダムサイトの景色

2月1日(金)から県道29号松阪青山線沿いダムサイト右岸天端(てんば)において、ダム工事現場展望台「WELCOME川上ダム 観眺台／みてちょーだい」の一般開放を始めました。

開放時間は、月曜日から土曜日の8時30分から16時30分まで(日曜日・祝日・12/29~1/3は除きます)、自由に入場・見学が可能です。展望台からは、今しか見ることができないダムの工事現場を一望できます。

展望台の名称は、「ようこそ川上ダムへ、変わりゆく現場を皆様に見ていただきたい」という思いに合わせて、ELCM(拡張レヤー工法)を採用している川上ダムを表しているものです。ELCMとは、水資源機構が開発したコンクリートダムの合理化施工法の一つです。施工の安全性が高く、施工の合理化・省力化が可能な工法で、現在、中・小規模の重力式コンクリートダムの施工において主流となっている工法です。川上ダムでは、今年秋頃から始まる堤体打設でこの工法を見て

いただける予定です。

展望台には駐車場をご用意しておりますが、県道からの出入り、駐車場からの出入り等の際は、安全確認には十分ご注意願います。

【総務課 大西誉朗】



展望台入り口の様子

暴力的不当要求行為等排除協議会総会を開催

1月17日（木）、「川上ダム建設事業に係る暴力的不当要求行為等排除協議会」の第3回総会を開催しました。この協議会は、川上ダム建設事業に係る、下請けを含む全ての受注者が会員となり、警察等関係機関との相互の緊密な連帯により、あらゆる暴力的不当要求行為等を排除し、ダム建設事業の円滑な推進と地域の安全を確保することを目的に平成29年に設立したものです。1月17日現在、全ての受注者69者が入会しており、総会には来賓の行政関係者、警察関係者、会員等56名の参加がありました。

総会では、協議会会長である当建設所長から「私たちの事業から暴力的不当要求行為等を無くすため、皆様と力を合わせて全力で取り組んでまいります。」と述べ、顧問である名張警察署の加藤署長からは「気になることがあれば、小さなことでもすぐに警察に相談して下さい。」と、力強いお言葉をいただきました。



北牧会長の挨拶

総会後半は、三重県警察本部の講師の方による講習会を開催し、事例紹介を交えながら暴力的不当要求行為等への対応についてご講演いただきました。

総会当日ご出席くださいました皆様に厚く御礼申し上げますとともに、ダム建設事業関係者で力を合わせ、川上ダム建設事業から暴力的不当要求行為等を排除していくことを誓います。 【総務課 大西誉朗】

のぞいてみよう！川上ダムの自然

秋に芽を出し、冬に花を咲かせる植物！？

植物が芽吹く時期といえば、皆さんはどの季節を思い浮かべますか。多くの植物は春などの暖かい時期になってから芽を出すものですが、今回ご紹介する川上ダム周辺の希少な植物ユキワリイチゲ（三重県 RDB 準絶滅危惧種）は少し変わったライフサイクルをしています。

まず芽を出す季節ですが、10月半ばから11月の秋に芽を出します。そして花は翌年2月～3月にかけて開花するのです。まさに名前のお通り、雪の降るような寒い時期に活動する植物です。秋と冬の間に十分に太陽の光を浴び、地下茎に養分を蓄えたユキワリイチゲは、他の植物が新緑に芽吹き始める5月初旬に、地上部を消失させ、地下の部分はまた次の発芽シーズンまで長い休眠期間に入ります。

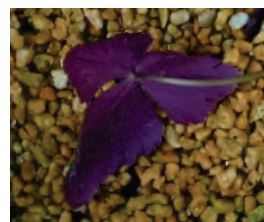
このようなライフサイクルである理由の一つとして、他の植物が葉を落とす秋から冬にかけては、夏に比べて日の当たる場所を独占できることが考えられます。背丈の低い植物であるユキワリイチゲが生き抜くために編み出した知恵ですね。このユキワリイチゲは、川上ダムの湛水区域となる場所にも生育していたため、工事による改変を受けない場所に移植する予定です。現在プランターに仮移植して育てており、元気に生育しています。周辺の野山に里帰りする時まで大切に育てていきたいと思ひます。 【環境課 柳瀬有里】



2～3月に紫色の花を咲かせます



1月頃のユキワリイチゲ



葉の裏はなんと紫！

※植物の保全対策や調査は、専門の有識者の助言を得て実施しています。

ダムを活用するための地域連携

”ダムツーリズム”という言葉 皆さんご存じでしょうか。いまダムを観光資源とした地域活性化の取り組みが全国各地で進められています。

伊賀市では、伊賀忍者の知名度を生かした観光戦略が展開されているところですが、川上ダムが建設される青山エリア周辺には、青山高原、大村神社、初瀬街道などの魅力溢れる観光資源があり、川上ダムもそのうちのひとつとして地域活性化に役立てていただけるよう、地域の皆さまとの話し合いをいま進めているところです。

建設中の今しか見られないダイナミックなダム現場の見学機会（「WELCOME川上ダム観眺台／みてちょーだい」、見学会等）の活用も、地域連携のテーマとして取り組んでいく考えです。川上ダムが地域活性化に少しでもお役に立てるよう、引き続き地域連携に努めてまいりますので、読者の皆さまのご支援、よろしくお願いいたします。

【副所長（技術） 中原忠義】



青山観光振興会理事会での打合せの様子

番外編

青蓮寺ダムカレー 先例地視察

川上ダム建設地である伊賀市のお隣、名張市の青蓮寺ダムに、ダムカレーが昨年11月に登場したとのことで、青蓮寺湖畔にある「yuno cafe」さん取材してまいりました！当建設所で働いていた方がスタッフとして働いているお店でもあります。

ダムカレーとは・・・

カレーで作ったダムのことで、ご飯で堰堤（ダム）、ルーで貯水池を表現したものが一般的である。2018年1月現在、約135種類のダムカレーがあり、全国で数を増やし続けている。「青蓮寺ダムカレー」も新たなダムカレーのひとつである。ダム巡りを盛り上げる“スパイス”となっている。

【参考資料：ダムの歩き方 はじめてのダム旅入門ガイド、地球の歩き方編集室】

店長さんにお話を伺いました。

Q ダムカレーをつくるきっかけは？

A スタッフからの提案がきっかけでダムカレーをつくりました。つくり上げる過程でダムやその周辺について調べているうちに、地域について深く知る良い機会となりました。

Q どんなところにこだわりましたか？

A おしゃれなダムカレーを心がけました。ダム本体だけでなくその周辺の要素も盛り込んでいます。また、見た目だけでなく、味にもこだわっていて、知り合いのスリランカ人から教わり自らスパイスを調合しています。小麦粉や油を使わず、6割は玉ねぎで出来ていて、おなかに優しいカレーとなっています。

Q どのような方が注文されていますか？

A 遠方よりお越しいただいたダムファンや、興味を持って来店される地元の方から注文されています。



青蓮寺ダムカレー

yuno cafe (instagram/facebook)

<https://www.instagram.com/yunocafe.nabari/>

<https://ja-jp.facebook.com/yunocafe.nabari/>

スパイスが効きつつ、日本人好みの本格的なカレーでした。ボリュームたっぷりなのに胃もたれせず、昼から元気に仕事が出来ました！yuno cafeさんではダムスイーツも考案中だそうです、今後の展開に注目したいです。

【調査設計課 馬場貴裕】

●読者の皆さま！川上ダムカレーや川上ダム関連商品を開発したいという方は、当建設所へご連絡ください。情報提供いたします！

こうじだくすい だくすいしゅりせつび
工事濁水をきれいな水にする、濁水処理設備を運転しています!

川上ダム建設工事では、工事現場に降る雨水、建設機械の洗浄水、コンクリート打継面清掃水や養生水など、さまざまな濁水が発生しますが、これらの濁水を集めて、きれいな水にする施設が濁水処理設備です。処理水は基本的には工事現場内で循環使用し、余剰水のみ河川に放流します。

下写真のオレンジ色の施設が濁水処理設備で、1時間に最大 250m³ の濁水処理する能力があります。(お風呂 1 杯を 200 ㍓ (0.2m³) とした場合、1,250 杯分)

この濁水処理設備は、本誌 1 面の「WELCOME 川上ダム 観眺台/みてちょうだい」からも眺めることができます。



**ダムサイト左岸天端
濁水処理設備**

フィルタープレス

円形シクナーで凝縮した泥を布を使い脱水して固めます

沈砂池

工事濁水中の水分と粗い土砂分を分離します

工事濁水から、細かい土砂分を沈降・濃縮させ、上澄水を循環利用します

円形シクナー

処理前の水

処理後の水

数々の工程を経て各環境基準をクリア!

~本体工事の進捗状況~

		■			■			■			
				: 完了				: 施工中		: 未実施	
転流工		基礎掘削		基礎処理		堤体打設		試験湛水		完成!	
H30.4▼		H30.9▼		現在▼		▼H31.4		▼H31.9		▼H33.10	
仮排水路トンネル		仮締切工								(H35.3 予定)	

【工事課 徳永倫一】

イベントのお知らせ

初瀬街道まつり

開催日時 3月3日(日) 10:00~15:00
 開催場所 初瀬街道阿保宿周辺
 お問い合わせ 阿保地区市民センター
 TEL: 0595-52-2000

桜山公園のお花見

開催時期 3月下旬 ~ 4月上旬(見ごろ)
 開催場所 伊賀市阿保、桜山公園
 お問い合わせ 伊賀上野観光協会青山支部(青山観光振興会)
 TEL: 0595-52-5202

川上ダムもブース出展します!

川上ダム工事現場見学会開催中!

川上ダムでは、事業に対する理解や興味をより深めていただくため、毎月第3日曜日に、午前・午後の二部構成で、工事現場見学会を絶賛開催中です。

詳しくは当建設所HPをご覧ください。

3月1日より
募集開始します!

【第4回】平成31年3月17日(日)

【第5回】平成31年4月21日(日)

編集後記

川上ダム周辺もあちらこちらで梅が咲き始めています。今年は暖冬。梅の満開を見届けているうちにこのまま春になっていくのでしょうか。とはいえ、毎年暖かくなって油断した瞬間に大寒波がやってきますから、皆さまもお気を緩めずに、体調に気をつけてお過ごしください。

気がつけば、もう年度の締めくくりの時期です。

皆様は、平成の最終年度はどのようにお過ごしになりましたか。川上ダム建設所は来年度も全力で事業を推進してまいりますので、来年度も何とぞ応援、ご協力のほどよろしくお願いいたします!

【広報誌発行事務局】

編集長 北牧(所長)
 デスク 大西(総務課長) 中野(工務課長)
 記者 西澤(経理課) 伊美(第一用地課)
 馬場(調査設計課) 柳瀬(環境課)
 西(工事課) 下園(機械課)